

市立中学校の理科実験中における生徒の体調不良について

令和4年6月9日（木）、横浜市立蒔田中学校において、2年生の理科の授業後に、複数の生徒が体調不良を訴え、救急搬送され病院で手当てを受けました。その後、救急搬送された生徒を含め全ての生徒の安全が確認されました。

1 学校名 横浜市立蒔田中学校（横浜市南区） 校長 熊切 隆

2 当該生徒 2年3組 救急搬送された生徒 : 4名
経過観察後下校した生徒 : 3名

3 授業者 30代男性教諭

4 事故概要

令和4年6月9日（木）、理科室において理科の授業後に、7名の生徒が頭痛などの体調不良を訴えました。保健室にて生徒の健康状態を確認しましたが、うち4名について体調の改善がみられなかったため、学校は119番通報を行い、救急搬送を行いました。

5 経過・対応

令和4年6月9日（木）

9:45 2年3組理科の授業終了。

10:10 1人目の生徒が体調不良を訴えた。

※その後11:40までの間に7名の生徒が体調不良を訴え、保健室にて休養。

10:30 授業支援のため来校していた指導主事より東部学校教育事務所に第一報があった。

10:35 学校が1回目の119番通報をした。

11:15 2名の生徒を救急搬送した。

11:35 学校が2回目の119番通報をした。

12:00頃 消防署による理科室の現場検証。

12:05 1名の生徒を救急搬送した。

12:46 1名の生徒を救急搬送した。

14:30頃 救急搬送のなかった3名は教室に戻り授業を受けているとの連絡があった。

15:00頃 救急搬送された4名のうち、1名は既往症があり、念のため1日入院との連絡があった。残りの3名は病院から帰宅した。

6 授業内容

鉄と硫黄の混合物を加熱したときの変化を調べる実験

7 原因について

現在、原因について調査中です。

お問合せ先

教育委員会事務局東部学校教育事務所 指導主事室長 横山 康孝 Tel 045-411-0607